

【併願可】 実技・プレゼン・小論文型入学試験(1期・2期)

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

【併願】実技・プレゼン・小論文型入学試験は、各学科・領域で設定している選抜内容により選抜を実施する「併願可」の入学試験方式です。学科・領域ごとに、指定された実技、作品プレゼンテーションおよび小論文と面接により評価を行います。また、一部の領域を除き、主体的な活動歴を評価するプラスα加点での評価を行います。

募集学部・学科・領域・コース

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム[TEL:0568-24-0318]まで電話でご連絡ください。

出願書類

①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出) ⑤実技曲目記入用紙 ⑥声楽伴奏楽譜

※⑤および⑥は音楽領域で志望コースの選抜方法により提出を必要とする場合に提出。

〈プラスα加点を希望する場合〉

高校3年次に至るまでの志望する学科・領域・コースの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定等があり、かつ「プラスα(最大50点)」の加点を希望する場合は、併せて「活動報告書」(本学所定様式)にて提出してください。最大50点を加点します。

(※詳しくは「プラスα加点について」をご覧ください)

選抜方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

コース	選抜方法① ^{*1}	選抜方法②	選抜方法③
声楽コース 鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン) 弦管打コース	専攻実技(約10分・200点)	+ 個人面接 ^{*2} (約10分・100点)	+ プラスα加点 (最大50点)
上記および プロフェッショナル アーティストコース以外のコース	小論文(50分・200点)		

※1 詳細内容については、「選抜方法詳細1(音楽領域)」をご覧ください。

※2 調査書を参考資料とする。

総合型選抜

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

〈1期・2期〉

コース	選抜方法①		選抜方法②		選抜方法③
全コース	小論文 ^{※1} (50分・200点)	+	個人面接 ^{※2} (約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)

※1 「小論文」の課題は当日出題。800字程度とする。

※2 調査書を参考資料とする。

芸術学部 芸術学科 美術領域

〈1期・2期〉

コース	選抜方法①		選抜方法②
全コース	以下より、いずれか1つを選択	+	個人面接 ^{※4} (約10分・100点)
	自己作品持参によるプレゼンテーション ^{※1・2・5} (約10分・200点)		
	小論文 ^{※3} (50分・200点)		

※1 「自己作品持参によるプレゼンテーション」を選択する場合、3年以内に制作した作品のポートフォリオまたは3年以内に制作した作品(現物)2点程度を持参すること。

※2 自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。

※3 「小論文」の課題は当日出題。800字程度とする。

※4 調査書を参考資料とする。

※5 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

〈1期・2期〉

コース	選抜方法①		選抜方法②
全コース	以下より、いずれか1つを選択	+	個人面接 ^{※5} (約10分・100点)
	自己作品持参によるプレゼンテーション ^{※1・2・3・6} (約10分・200点)		
	小論文 ^{※4} (50分・200点)		

※1 「ファンデーション」および「先端メディア表現コース」で「自己作品持参によるプレゼンテーション」を選択する場合、3年以内に制作した5点以上の作品をポートフォリオ(A3またはA4サイズ)または作品(現物)で持参すること

※2 「文芸・ライティングコース」で「自己作品持参によるプレゼンテーション」を選択する場合、3年以内に制作した1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ、**事前提出**すること

※3 自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。

※4 「小論文」の課題は当日出題。800字程度とする。

※5 調査書を参考資料とする。

※6 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

〈1期・2期〉

コース	選抜方法①		選抜方法②		選抜方法③
リベラルアーツコース	小論文 ^{※1} (50分・200点)	+	個人面接 ^{※2} (約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)

※1 「小論文」の課題は当日出題。800字程度とする。

※2 調査書を参考資料とする。

教育学部 子ども学科

〈1期・2期〉

コース	選抜方法①		選抜方法②		選抜方法③
全コース	以下より、いずれか1つを選択	+	個人面接 ^{※3} (約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)
	プレゼンテーション(10分以内)およびプレゼンテーションに関する質問等(約10分) ^{※1} (200点)				
	小論文 ^{※2} (50分・200点)				

※1 「プレゼンテーション」は、絵画、音楽表現、身体表現、読み聞かせ等自身の特技をプレゼンテーションする。

※2 「小論文」の課題は当日出題。800字程度とする。

※3 調査書を参考資料とする。